

# かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会  
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920  
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



## 安全衛生研修会

次のとおり安全衛生研修会を開催します。今回はリスクアセスメントの手順や方法などを解説し、その後にリスクの見積りから対策の設定まで実際に体験していただきます。是非ご参加ください。講師は中央労働災害防止協会東北安全衛生サービスセンター所属講師です。

日時 2月23日(火) 13:00~17:00

会場 岩手県民情報交流センター(アイーナ)812会議室

会費 無料(会員限定)



## 廃水銀の特管指定

昨年11月の政令改正により廃水銀等が特別管理産業廃棄物に指定され、これを受けて12月には環境省令で定める廃水銀等が次のとおり定められました。

以下の施設において生じた廃水銀又は廃水銀化合物

- 一 水銀若しくはその化合物が含まれている物又は水銀使用製品廃棄物から水銀を回収するための施設
- 二 水銀使用製品の製造の用に供する施設
- 三 灯台の回転装置が備え付けられた施設
- 四 水銀を媒体とする測定機器(水銀使用製品を除く。)を有する施設
- 五 国又は地方公共団体の試験研究機関
- 六 大学及びその附属試験研究機関
- 七 学術研究又は製品の製造若しくは技術の改良、考案若しくは発明に係る試験研究を行う研究所

水銀若しくはその化合物が含まれている産業廃棄物又は水銀使用製品が産業廃棄物となったものから回収した廃水銀

回収した物から取り出した廃水銀等が対象となり、次の例などは特管には該当せず普通産廃になります。

- ・ 産業廃棄物になったものに封入された廃水銀
- ・ 体温計(測定機器には該当しません)
- ・ 破損した水銀使用製品から漏れ出した廃水銀

想定されるのは試験研究機関から出る廃試薬の収集運搬などですが、特別管理産業廃棄物収集運搬業の許可又は事業範囲の変更の許可が必要となります。

### 廃水銀等の収集運搬基準及び保管基準

- ・ 運搬容器に収納して収集し、又は運搬すること
- ・ 運搬容器は、密閉できることその他の環境省令規定
- ・ 容器に入れて密封すること その他の飛散、流出又は揮発の防止のために必要な措置を講ずること
- ・ 高温にさらされないために必要な措置を講ずること
- ・ 腐食の防止のために必要な措置を講ずること



## 産廃業振興策

全国産業廃棄物連合法制度対策委員会の了承を得て設置されたタスクフォース(実動チーム)が産業廃棄物処理業の業法を含めた振興策の検討に関する報告書を取りまとめました。

廃棄物処理の受け手から資源とエネルギーの創り手へと引き上げていくべきとして、業界変革のために6つの進行策を実施していくよう提言しています。

資格制度の創設

研修等による人材育成

技術レベルの向上

リサイクル品の品質基準の明確化と利用促進

海外展開

全国連合会と都道府県協会の役割と機能の強化

「資源とエネルギーの創り手」が「処理の受け手」よりも上位だと言う観点については議論がありそうですが、連合会の存在感をアピールしながら重要な業界として発展を目指して行くという考えのようです。



## 青年部会活動を振り返って

今年度の青年部会関係の活動を振り返ってみると、ブロック総会の開催や千葉ブロック長誕生など記念すべき年になりました。ご支援ありがとうございます。

- 4/17 青年部会視察研修（一関地区）
- 5/13 ブロック幹事会（盛岡市）
- 6/19 青年部会総会（盛岡市）
- 7/3 ブロック総会（盛岡市）千葉ブロック長就任
- 7/24 青年部協議会総会（青山ダイヤモンドホール）
- 8/28 ブロック協議会事務局引継ぎ（山形市）
- 9/18 青年部会ゴルフコンペ（ローズカントリークラブ）
- 11/4 ブロック幹事会（仙台市）
- 12/3 ブロック幹事会（札幌市）
- 12/4 青年部会視察研修会（秋田県）
- 1/20 ブロック幹事会（郡山市）
- 2/5 青年部会研修会「メンタルヘルス」（盛岡市）
- 3/4 ブロック幹事会（仙台市）
- 3/4 スプリングカンファレンス（仙台市）



## 新春講演会

1月22日（金）にホテルメトロポリタン盛岡で岩手県暴力団追放推進センター専務理事の工藤義彦さんから「暴力団につけ込まれないために」と題して暴力団等への対応要領を教えてもらいました。暴力団排除条例による勧告の対象になるので、事業者が暴力団に金品を供与したその時から脅しの材料に使われるなど様々な危険性も解説してもらいました。

終了後の新春懇話会には岩手県の環境生活部長様や盛岡市の環境部長様など多くの皆様にも参加していただきました。

今回は、講演会、懇話会ともいつもより参加者が多く、それぞれ約100名に達しました。



## 特定自主検査

フォークリフトの定期検査はお済みですか？

車両系の荷役運搬機械と建設機械・高所作業車は、労働安全衛生法により1年以内毎に1回、定期的に自主検査することが義務付けられています。（公社）建設荷役車両安全技術協会岩手県支部では問合せに応じてくれます。（TEL：019-626-2616）



## サステナビリティ・フォーラム

サステナビリティ・フォーラム2016が開催されます。

- 日時 2月21日(日)13:30～17:30（参加無料）
- 会場 岩手大学総合教育研究棟(教育系)2階北桐ホール
- 主催 環境パートナーシップいわて
- 申込 TEL 019-681-1904 FAX 681-1906
- 13:40～15:00 基調講演「持続可能で明るい低炭素社会」小宮山宏氏(プラチナ構想ネットワーク会長)
- 15:00～15:40 特別講演「連携が切り開く持続可能な地域づくり(仮題)」岩淵明氏(岩手大学学長)
- 15:50～16:20 サステナビリティ対談  
小宮山 宏氏 × 岩淵 明氏
- 16:30～17:30 オープン・ディスカッション(共同討議)木質バイオマス、再生可能エネルギー、BDF等各分野



## 事務局便り

### 【2月の行事予定】

- 5日 青年部会メンタルヘルス研修会及び新年会
- 9日 県央地域懇話会（盛岡市）
- 12日 県南地域懇話会（奥州市）
- 16日 県北地域懇話会（二戸市 予定）
- 18～19日 産廃収集運搬許可（新規）講習会
- 23日 安全衛生研修会（盛岡市アイーナ）

### 編集後記

皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。

寒い日が続いています。体調管理には十分ご注意ください。